

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2021年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和2でん粉年度（見込み）】

需要量：240万1000トン（前年度比2.5%減）

供給量：244万0000トン（同2.1%減）

【令和3でん粉年度（見通し）】

需要量：255万5000トン（同6.4%増）

供給量：258万5000トン（同5.9%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和元でん粉年度 （実績）	令和2でん粉年度 （見込み）		令和3でん粉年度 （見通し）				
		計	10～3月	4～9月	計	10～3月	4～9月	計	
需要	糖化製品	1,666	750	875	1,625	815	920	1,736	
	化工でん粉	301	121	152	274	145	156	301	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	495	223	279	503	255	263	518	
	合計	2,462			2,401			2,555	
供給	前年度繰り越し	14			32			39	
	国産いもでん粉（生産量）	208	186	—	186	182	—	182	
		かんしょでん粉	28	21	—	21	23	—	23
		ばれいしょでん粉	180	164	—	164	159	—	159
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,108	936	1,129	2,065	1,037	1,159	2,196
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	138	60	69	129	69	69	138
	輸入でん粉（その他用）	9	5	8	13	8	8	15	
	小麦でん粉	16	8	7	15	8	7	15	
	合計	2,493			2,440			2,585	
	次年度繰り越し	32			39			30	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和3年10月～令和4年3月 (見込み)			令和4年4月～9月 (見通し)			令和3でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	15	20	5	14	19	9	29	39
		化工でん粉	1	20	21	0	15	15	1	35	36
		その他	4	19	23	5	21	26	9	40	49
		小計	10	54	64	10	50	60	20	104	124
	その他の用途	0	30	30	0	36	36	0	67	67	
	計	10	84	94	10	87	96	20	170	190	
供給	前期からの繰り越し	6	33	39	18	108	127	6	33	39	
	生産量	23	159	182	0	0	0	23	159	182	
	計	29	192	221	18	108	127	29	192	221	
次期への繰り越し			18	108	127	9	22	30	9	22	30

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

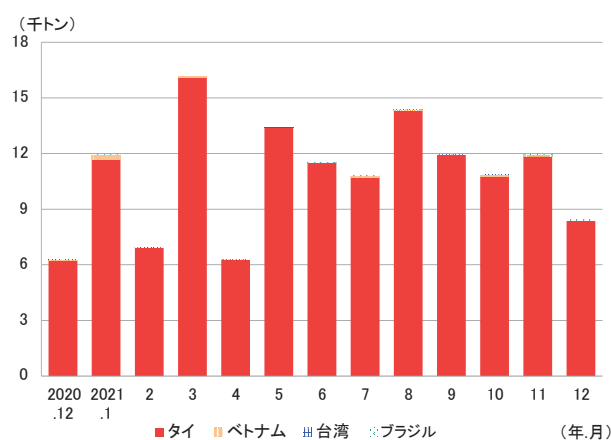
12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のタピオカでん粉の輸入量は、8413トン（前年同月比34.0%増、前月比29.6%減）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、台湾およびブラジルの4カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	8393トン
（前年同月比34.2%増、前月比29.1%減）	
ベトナム	9トン
（同15.0%増、同91.1%減）	
台湾	8トン
（同38.6%減、同9.3倍）	
ブラジル	3トン
（前年同月輸入実績なし、同36.2%減）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



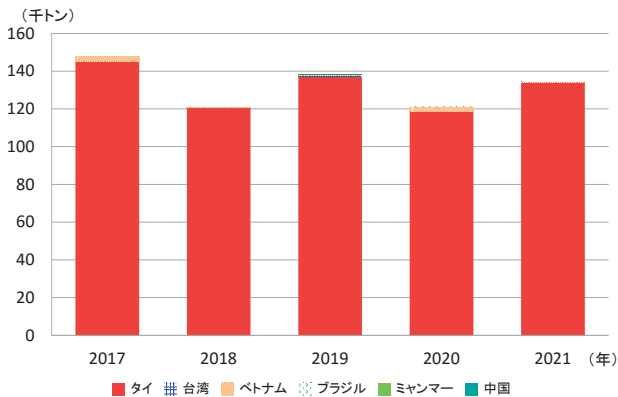
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

また、2021年1～12月のタピオカでん粉の輸入量は、前年比10.9%増の13万4680トンと、前年をかなりの程度増加した（図2）。国別の輸入量は次の通りであった。

タイ	13万3829トン	（前年比12.9%増）
ベトナム	735トン	（同73.2%減）
台湾	97トン	（同21.0%減）
ブラジル	18トン	（同3.5倍）

図2 タピオカでん粉の国別輸入量の推移（年別）



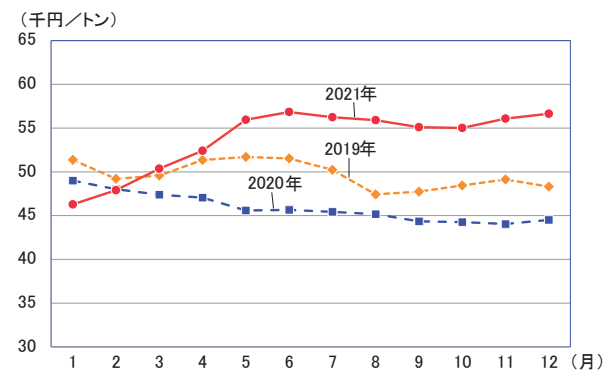
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、5万6636円（前年同月比27.3%高、前月比1.0%高）と、前年同月を大幅に上回った（図3）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万6176円
	（前年同月比28.0%高、前月比0.4%高）
ベトナム	19万3116円
	（同7.0%安、同3.5倍）
台湾	34万1043円
	（同44.2%高、同51.8%安）
ブラジル	16万9091円
	（前年同月輸入実績なし、同35.8%安）

図3 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

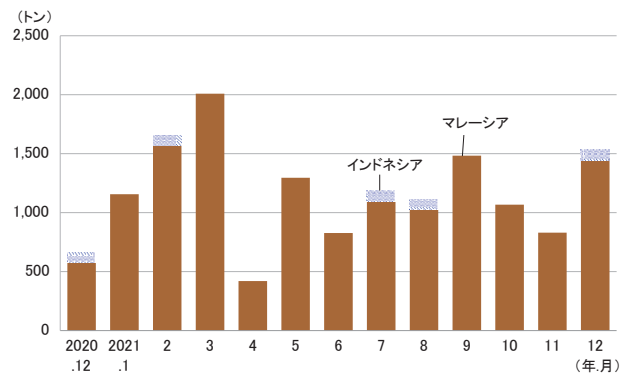
12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のサゴでん粉の輸入量は、1536トン（前年同月比2.3倍、前月比84.8%増）と、前年同月から大幅に増加した（図4）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1446トン
	（前年同月比2.5倍、前月比74.0%増）
インドネシア	90トン
	（前年同月同、前月輸入実績なし）

図4 サゴでん粉の国別輸入量の推移



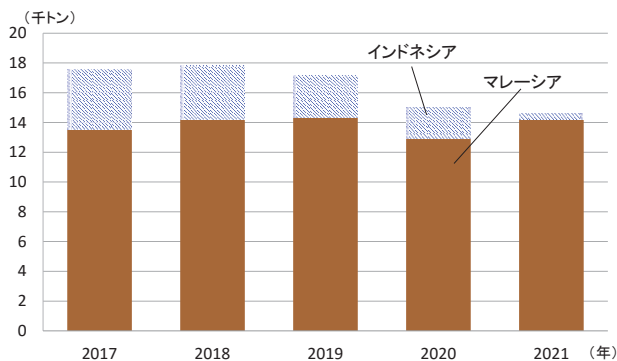
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

また、2021年1～12月のサゴでん粉の輸入量は、前年比2.9%減の1万4586トンとなり、前年からわずかに減少した（図5）。

国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1万4226トン	（前年比9.9%増）
インドネシア	360トン	（同82.7%減）

図5 サゴでん粉の国別輸入量の推移（年別）



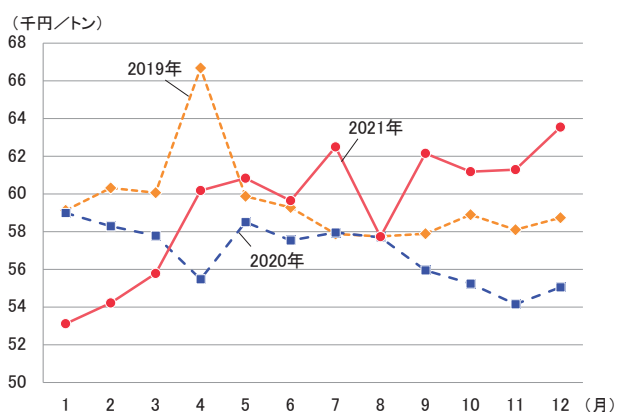
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、6万3542円(前年同月比15.4%高、前月比3.7%高)と、前年同月を大幅に上回った(図6)。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	6万3687円
	(前年同月比17.3%高、前月比3.9%高)
インドネシア	6万1211円
	(同2.2%高、前月輸入実績なし)

図6 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

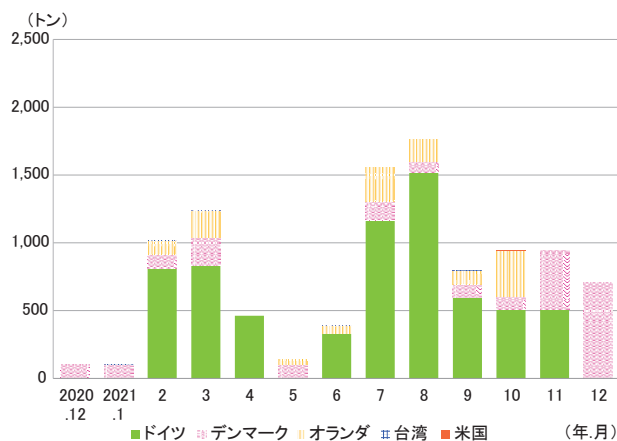
12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のばれいしょでん粉の輸入量は705トン(前年同月比7.1倍、前月比25.4%減)と、前年同月から大幅に増加した(図7)。

輸入先国はデンマークおよびドイツの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

デンマーク	704トン
	(前年同月比7.0倍、前月比60.0%増)
ドイツ	1トン
	(前年同月輸入実績なし、同99.7%減)

図7 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移

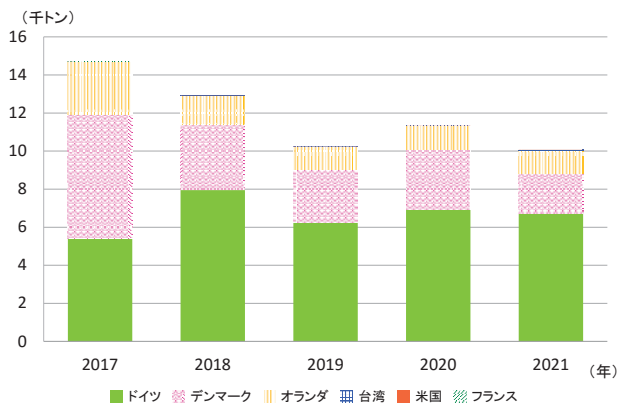


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

また、2021年1～12月のばれいしょでん粉の輸入量は、前年比11.5%減の1万59トンと前年からかなり大きく減少した(図8)。国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	6735トン (前年比3.1%減)
デンマーク	2066トン (同33.6%減)
オランダ	1244トン (同3.0%減)
台湾	14トン (同27.9%減)
米国	1トン (同69.4%減)

図8 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移(年別)



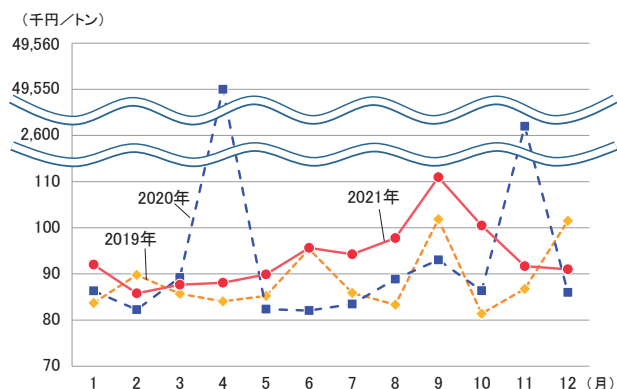
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、9万1017円（前年同月比5.8%高、前月比0.7%安）と、前年同月をやや上回った（図9）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 9万250円
（前年同月比5.0%高、前月比1.2%高）
ドイツ 46万5972円
（前年同月輸入実績なし、同5.0倍）

図9 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のでん粉誘導体の輸入量は、2万8794トン（前年同月比23.7%増、前月比6.7%減）と、前年同月から大幅に増加した（図10）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約6割を占めており、次いで豪州、ベトナムとなっている（表3）。

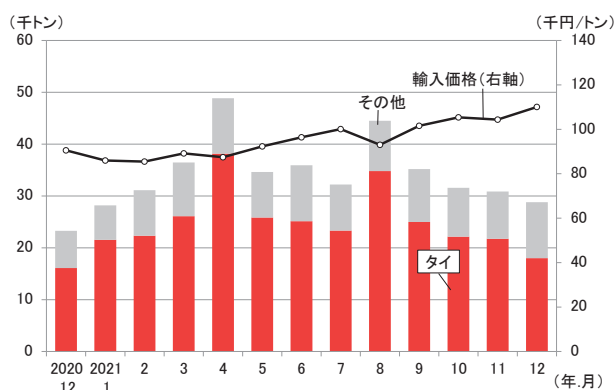
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(12月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	28,794	100.0%
うち タイ	17,995	62.5%
豪州	1,627	5.6%
ベトナム	1,498	5.2%
フランス	1,362	4.7%
デンマーク	1,312	4.6%
スウェーデン	1,208	4.2%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、11万59円（前年同月比21.5%高、前月比5.4%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図10 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移

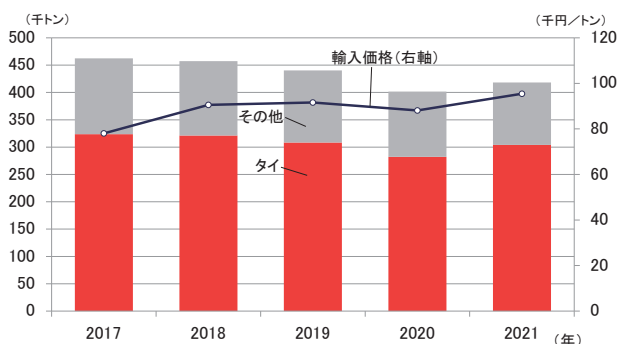


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2021年1～12月のでん粉誘導体の輸入量は、前年比4.2%増の41万8305トンとなった(図11)。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比8.3%高の9万5450円となった。

図11 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

12月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のデキストリンの輸入量は、1266トン(前年同月比22.1%減、前月比12.7%減)と、前年同月から大幅に減少した(図12)。

デキストリンの輸入先国は8カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、ベトナムおよびタイで輸入量の約7割を占めている(表4)。

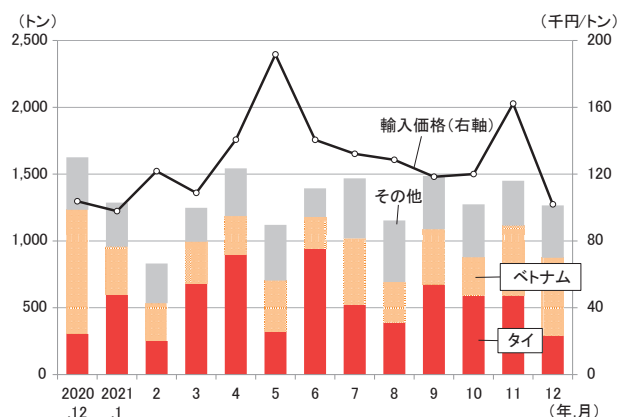
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(12月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	1,266	100.0%
うち ベトナム	583	46.0%
タイ	291	23.0%
フランス	98	7.8%
中国	98	7.7%
マレーシア	83	6.6%
インド	72	5.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、10万1953円(前年同月比1.8%減、前月比37.2%減)と、前年同月をわずかに下回った。

図12 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移

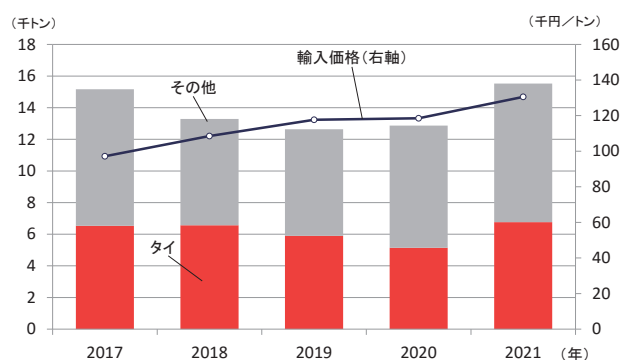


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2021年1～12月のデキストリンの輸入量は、前年比20.6%増の1万5523トンと前年から大幅に増加した(図13)。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比10.1%高の13万521円となった。

図13 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、25万1905

トン（前年同月比29.9%増、前月比10.0%増）となり、前年同月から大幅に増加した（図14）。

輸入先国は、米国、南アフリカおよびブラジルの3カ国で国別の輸入量は次の通りであった。

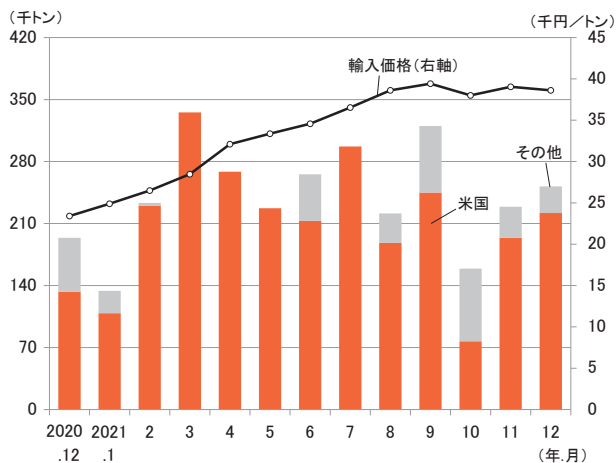
米国	22万1923トン
	（前年同月比66.7%増、前月比14.4%増）
南アフリカ	2万7482トン
	（前年同月輸入実績なし、同15.4%減）
ブラジル	2500トン
	（前年同月比95.9%減、前月同）

2021年12月の1トン当たりの輸入価格は、3万8608円（前年同月比64.9%高、前月比1.1%安）と、前年同月を大幅に上回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	3万8869円
	（前年同月比63.0%高、前月比1.7%安）
南アフリカ	3万6982円
	（前年同月輸入実績なし、同1.4%高）
ブラジル	3万3270円
	（前年同月比48.2%高、同0.7%安）

図14 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移

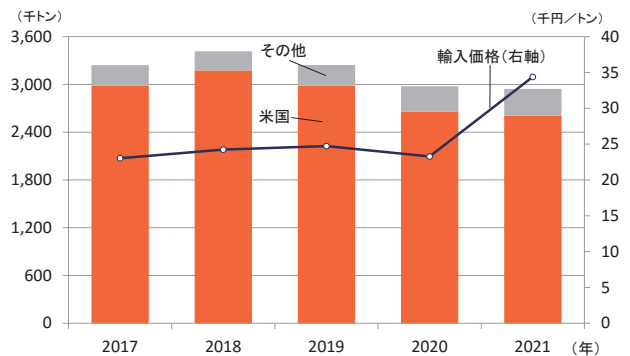


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091

2021年1～12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、前年比1.1%減の294万2762トンとなり、過去5年間（2017～2021年）で最も少ない輸入量となった（図15）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比47.8%高の3万4388円となった。

図15 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091